



校長室だより

2026年4月29日
丹波市立進修小学校長

自律への一歩を共につくる

自ら考え 行動し よりよく生きようとする児童の育成

～自律を育てる 安心・挑戦・つながり～

保護者の皆様、29日には、参観日、学級懇談会にお越しいただきありがとうございました。新しい学年になり、子どもたちがいつも以上にはりきって学習に取り組む姿をご覧いただけたことと思います。今年度も「みんながつくる みんなの学校」を合言葉に、大人も子どもも楽しく過ごせる学校づくりを推進してまいります。

学級懇談会で、私から説明させていただいたことをまとめます。

今年度の学校経営方針と目指す子ども像

教職員で昨年度の課題を振り返り、今年度私たちが育てたい子ども像を共有しました。現在の課題として、向上心の不足やネット依存傾向、相手を思いやる気持ちの欠如からくるトラブルなどが挙げられます。これらを踏まえ、以下の姿を目指します。

- 自分の良さを知り、考えを適切な言葉で伝えられる子
- 相手を尊重し、友だちと協力して歩める子
- 失敗を恐れず、何度も挑戦できる子



「チーム担任制」2年目の深化

昨年度導入した「チーム担任制」は、子どもが自分で考え判断する「自律する力」を育むことを最上位目標としています。

【昨年度の成果と課題】

成果: 複数の教師で見守ることで児童への理解が深まり、子どもが相談しやすい先生を選べるようになりました。また、教師側の精神的負担の軽減にもつながりました。

課題: 打ち合わせ不足による連絡ミスや、生活ルールの徹底不足などの課題も見つかりました。



【今年度の改善策：窓口担任制の導入】 今年度は、4月現在の担任を「窓口担任」といたします。今後、チーム内で担任が入れ替わる際も、ご相談は窓口担任または相談しやすい教師へお気軽にご連絡ください。

チーム担任制と教科担任制の取り組みに対する「予想される質問と回答」について、紙面でお配りしていますのでご覧いただき、感想や質問がある場合は、校長（松田）までご連絡ください。



今年度の重点的な取り組み

予測困難な未来を生き抜く力を育むため、以下の3点に重点的に取り組みます。

1. **授業改善（探究的な学びと情報活用）**：自分で課題を見つけ、友だちと協働して解決する力を育てます。
2. **自己肯定感育成プロジェクト**：自分の良さに気づき、自信を持って挑戦できる心を育みます。
3. **未来の図書館づくり**：丹波市の事業として、6年生と学校運営協議会が中心となり、図書室を「学校・地域・保護者をつなぐ居場所」にしていきます。



保護者の皆様も、ぜひプロジェクトメンバーとしてご参加ください！

共通の行動指針

私たちは以下の4つを大切に、子どもたちと向き合います。

- ・ 「自己決定」の場をつくり、自律を促す
 - ・ 活動後の「振り返り」を充実させる
 - ・ 「失敗は挑戦の証」として肯定できる雰囲気醸成する
 - ・ 教師は一人で抱えず、チームで子どもを支える
- 子どもたちの「自律」が大きく一歩進む一年となるよう、教職員一同邁進してまいります。ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



「安心があるから挑戦できる。挑戦があるから自律が育つ。つながりがあるから人は成長する。」 全教職員で同じ方向を向き、子どもたちを育てていきます。

